



伏見氏の立身を見越して我れ女房たらんと今から盛んに付け文する不慮存者もある由

其の後茶を基調とした物が流行り出し其の茶も漸く派手に傾いて來人絹編ももう少したつたらもつと派出な物も出來やうが今の處此の茶を基調とした黒など最も動かぬ流行であるこれ等は大概二圓を境として居るそれから琥珀とか甲斐絹シユスなど一般に流行らなくなつて居る舶來物では、九圓五十錢も下る頗る高價で華麗な物もあるか是等は到

地方改良の權威者石田傳吉氏は石城郡鹿島村農會の招聘に應じ十五日午前十時から同村小學校に於て講演會を催す由

平町十二日會 平町十三日會例會は十三日午後七時半銀行樓上で開催大森醫學士の家族制度と人口問題と題する講演がある

平町人事 出生 新川町三 丹野健太郎氏三男三司 白石町四〇 福島源吉氏三女國江

伏見氏に似合の夫婦役を務むる嫁御察を探し出す事が出来るかどうか、而し又案するより生むが易いの道理で既に伏見氏には忍かに思

石城郡各炭礦は毎年鐵道省納炭は經營上至大の關係があるので重要視されてゐるが

勤儉週間の旗を持つて 生徒が登校 石城郡湯本町入山小學校にては十五日から一週間に亘り勤儉週間と染め出した旗

汽車の飛火 青年等消し止た 石城郡警備隊大字西郷字落

不平受付 投書歓迎 酒の寄書に就て 貴紙一面の寄書欄に續いて掲載された馬場吸山氏の「酒」は弘道と云ふ雜誌に出の居た「酒に就いて」と趣意が同じばかりが文句も殆んど同様です、アレは焼き直しですか (愛讀生)

名町長伊坂員正氏が退職して後の平町役場は、光輝燦然たるその頭角を町長室に見る事が出來なくなつた丈でも確かに薄暗さを感じずには居られない

土地を 勸博に貸付 平町役場の許可 勸業博覽會は十二日平町役場より正式に土地貸付けを許可されたる依り早速本日

平署の嚴重な眼が 不良兒の身邊に光る 既に十一名が ブラツクリストに掲げらる

肥料學終了 明日授與式 石城郡農會主催肥料學講習會は去る十二日から石城郡會議室に於て開催中の處講習生は二百八十名であつた

中の作婦女會 石城郡江名町中の作にては十四日公會堂にて婦女會を催す

